

避難生活支援

リーダー / サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加
無料

定員あり

※定員に達し次第
受付終了

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加がますます懸念されています。

災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。

本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材「**避難生活支援リーダー／サポーター**」としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、**避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウ**を学びます。



研修（避難所運営演習）

日 時

1日目：令和7年10月18日（土）10:00～16:00

2日目：令和7年10月19日（日）10:00～16:00

会 場

四万十町農村環境改善センター

〒786-0008 高知県高岡郡四万十町榊山町3-7

※駐車場あり

実践に
役立つ

どなたでも
参加可能

持ち物

研修テキスト、屋内用の運動靴、昼食、飲み物、筆記用具、バインダー（クリップボード）

プログラム

※取材や記録のため、写真、動画の撮影を行います。

1 日目

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備

2 日目

- ・対人コミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働



▲研修の詳細内容については、研修紹介動画を御覧ください



この研修は、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」の構築に向けたモデル研修として実施するものです。

詳細は裏面へ

研修当日までに事前学習が必要です。

研修テキスト

避難生活支援に必要な基礎知識や、過去の災害における課題と対応事例などをまとめたテキストをお送りします。事前に読んでください。

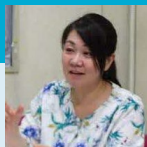
オンデマンド動画

研修テキストの中でも、特に重要なポイントを解説した動画を、研修前にご視聴いただきます。
(約2時間)

お申し込み後、研修テキストとオンデマンド動画の情報をお送りします。



研修講師



浦野 愛 氏

レスキューストックヤード
常務理事

阪神・淡路大震災では、大学生のボランティアネットワークに所属し、被災者支援にあたる。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで介護職として勤務し、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2009年より常務理事を務める。避難所運営支援や災害時要配慮者への支援事業を中心に、災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。令和6年能登半島地震では石川県穴水町の長期支援に関わる。社会福祉士。



北村 育美 氏

福島大学地域未来デザインセンター 客員研究員／
ふくしま県域災害支援ネットワーク 事務局

新潟県中越地震で自宅が被災し、その後ボランティアを行ったことがきっかけで、中越復興市民会議（当時）に所属し、災害からの地域づくり・防災活動に取り組む。東日本大震災では、福島県内最大規模の避難所で活動し、翌年福島県に移住。現在も福島県や仙台市を中心として活動している。最近では、災害で取り残される人たちが平時にも孤立していることを課題に感じ、福祉専門職として生活保護受給者や困窮者の相談援助業務を行っている。



岡部 由紀夫 氏

西九州大学
健康福祉学部 社会福祉学科
准教授

令和元年佐賀豪雨災害を契機に学生たちと被災地支援チームOKBASEを設立。佐賀県を中心に九州での被災地で足湯やワークショップなどを実施しながら、被災者とのかわりを通じた活動を展開。令和6年能登半島地震・水害では、災害支援団体と連携し、珠洲市や輪島市、七尾市などで足湯や被災家屋の片付けなどを行った。普段は福祉マンパワーの養成に携わり、学生とともに高齢者の居場所づくりや車いすユーザーとの地域活動等、実践的なフィールドワークを積極的に取り組んでいる。



お申込方法・窓口 申込締切：9/1(月)

- ・ お問合せ・お申込みについては、**四万十町役場宛て**にご連絡ください。
- ・ お申し込みは、**電話**または**メール**で受付いたします。
- ・ 定員(15名)に達した場合、受付を終了いたします。
- ・ 原則として、2日間ともご参加いただける方がお申し込みの対象となります。

四万十町危機管理課

担当：谷

〒786-8501 高知県高岡郡四万十町琴平町16番17号

①電話：0880-22-3280

②メール：102000@town.shimanto.lg.jp

申込み時、お名前、ご所属、連絡先等をお伺いします。



研修に関する
お問い合わせ先

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー／サポーター研修事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所（担当：津賀、小松）

TEL：03-5402-5355 MAIL：leader-supporter@dynax-eco.com